

まちなかの暑さ対策ガイドライン 令和4年度部分改訂版
目次

序章 ガイドラインの概要	1
—第1部 基礎編—	
第1章 まちなかの暑さと暑熱ストレス	3
1.1 人が感じる暑さ	3
1.2 まちなかの暑さと涼しさ	5
1.3 夏の暑さと暑熱ストレス	8
第2章 まちなかの暑さ対策	10
2.1 まちなかに求められる暑さ対策	10
2.2 暑さ対策のポイント	12
2.3 暑さ対策による効果	14
2.4 暑さ対策の進め方	16
第3章 暑さ対策の事例	17
—第2部 対策編—	
第4章 暑さ対策技術	30
4.1 暑さ対策技術の概要	30
4.2 暑さ対策技術シート	32
① 樹木・藤棚等による緑陰	34
② 人工日除け	37
③ 窓面等の再帰反射化	41
④ 地表面等の保水化	43
⑤ 地表面等の遮熱化	47
⑥ 地表面等の緑化	50
⑦ 壁面等の緑化	52
⑧ 壁面等の保水化・親水化（冷却ルーバー等）	55
⑨ 微細ミスト	58
⑩ 送風ファン	62
⑪ 冷却ベンチ	64
第5章 対策技術選定の際の確認事項等	66
—第3部 技術情報編—	
第6章 暑さ指数（WBGT）の把握	73
6.1 人が感じる暑さの指標	73

6.2 実測等による把握方法.....	74
6.3 シミュレーションによる把握方法.....	79
第7章 暑さ指数（WBGT）による対策効果の把握.....	80